

<7月第1例会報告>

- ・日時：7月16日（木）19：00～20：30
- ・場所：西神戸YMCA 4F 412教室
- ・出席：合田、佐伯、杉本、達、丹家、中村、西田、野呂、合田メネ、宗利メネ
- ・ゲスト：松田康之・神戸学園都市YMCA こども園園長
- ・ビジター：進藤啓介・六甲部長、山根泉・六甲部書記補佐、福原吉孝・国際交流主査

(1) 進藤啓介六甲部長訪問挨拶

・部長主題：『YMCAと共に』次世代を育み・地域に仕える。

・活動方針：神戸YMCA三宮会館が建て替えの今年度、未来のYMCAの働きを見据えて、みんなで話し合える環境をつくっていききたい。

・日本YMCA同盟が目指す『リ・ブランディング』、『ユースエンパワメント』等の指針に基づき、ユースとYMCAスタッフとの交流をさらに『深化・進化』させていきたい。

(2) 「神戸学園都市YMCA こども園の概要と運営について」 園長・松田康之氏の講演

本年4月より開園

保育目標

- ・いきいきと自由に
- ・やさしい心、つよい意思、すこやかな身体
- ・みんなのものがひとつとなるために

施設の特徴

・できるだけ家庭的な雰囲気の中で過ごせるように、木製家具・玩具、ロッカー、そして部屋の色なども配慮します。

・保育室は変化を持たせられるように工夫します。
・子供の排泄を大切にとらえ、トイレはいつも明るく温かい雰囲気のところにあります。

・健康な生活のため正しい食習慣が養えるように、栄養士の指導のもと、楽しくおいしく『食べること』を大切に、『味わう』だけでなく『みえる』『きこえる』『におってくる』五感で、食を感じたり、『つくってみる』クッキングや一緒に食事をしたりすることのできるランチルームもあります。

児童定員数

- ・60名（利用定員）、90名（認可定員）
- ・生後6か月より就学前まで入園可能

(3) 例会後の懇親会

ゲストやビジターが来られた時はいつも、近くの居酒屋「しゃらんべ」（第2会場）で懇親会を開いています。この日も進藤部長、山根書記補佐、福原主査が参加して下さり、ワイズのことなどで議論が沸騰し、楽しい懇親会となりました。

<六甲部第1回評議会>

- ・日時：7月25日（土）14～19時
- ・場所：グリーンヒルホテル神戸
- ・会費（懇親会費）：5,000円
- ・参加者：53名、我がクラブから野呂会長、阿部、大津、佐伯、杉本、中村の6名が参加。
- ・第1部：評議会…2014/15年度活動報告・会計報告、2015/16年度部長方針・活動計画・会計予算・主査活動計画、会長方針・事業計画など
- ・第2部：EMC研修会…西日本区EMC事業主任 小野勅紘

Eは新クラブを設立すること、MCは新会員増強と意識高揚をはかること、ワイズメン運動を直接拡大強化する事業です。

2022年のワイズ100周年に向けて、現在の83クラブ、1600名を、100クラブ、2022名にまで増員したい。

入会者を増やす努力をすることは当然ですが、退会者を減らす努力をすることも同様に大切です。

主査時にアンケート調査した結果の「退会動機」は、多い順に（1）多忙、（2）死亡、（3）活動意欲の減退・クラブ内のトラブル、（4）高齢・健康上の理由、（5）転勤・移転・失業、（6）介護、でした。

多忙でもワイズの優先度が高ければその順位は入れ替わります。そのためにも「優先度の高い例会」「魅力的な例会」が望まれます。

新入会者少なくとも入会して3年以内の方には、常に声がけをするなどの気遣いをもちたいものです。皆が手分けをして役割を分担することも居場所づくりですし、「おもてなし」につながります。

- ・第3部：納涼懇親会・・・詳細省略

<8月第1例会（学園夏まつり）>

- ・日時：8月1, 2日（土、日）17～20時
- ・場所：学園都市キャンパス広場

・出席：佐伯、阪本、達、丹家、中村、野呂、西田、YMCA 職員数名

学園夏まつりをこれまでに行っていた場所の一部にマンションが建設中です。従って昨年よりも場所が狭くなり、幸か不幸かドーム内の正面という本来ならば一等地に割り当てられましたが、イベントの開催中には音がうるさく、体組成の測定結果を説明できないだろうと、体組成測定をあきらめ、握力測定に切り替えました。

太鼓の迫力ある音、ダンス音楽、盆踊りの音などの時には説明などは無理で、変更は正解でした。握力測定に参加（無料）してくれた方は、予想以上に多く、1日目約450名、2日目約350名、合計約800名にもなりました。参加者の内、基準を超えた人には、景品を出しました。男性の最高は57kg、女性は42kgでした。



<アジア大会、IBC・DBC 交流会>

直前会長 杉本隆人

アジア大会が、京都ウエスティン都ホテル京都で、7月31日より8月2日まで行われ、参加者は、海外の会員を含めて、914名となりました。今回は、マーシャルとしてではなく、会員の一人として、プログラムを満喫することができました。マーシャルを引き受けた会員の皆様には、本当に感謝すると共に、森田

委員長始めてとするスタッフの力があつたことに感謝し、本当に素晴らしい大会であつたことを報告させていただきます。

第一日目は、開会式でのバナーセレモニーの演出も、緊張気味ではありましたが、素晴らしい滑り出しで、プログラムが進行していきました。講演会も宇宙飛行士であつた毛利さんが宇宙からみた地球、宇宙船での生活等々のお話をされました。私が一番印象に残つたのは、会場からの質問で、あるワイズが宇宙を創造したのは、神だと思いませんか？との質問に対して、私は、神が創造したとは思いません、ただ全てのものが繋がっていることを宇宙で体感し、その繋がりを大切にしたいと言われたことが印象的でした。晩餐会も京都の祇園から舞妓さん、芸妓さんら30名が舞いを披露した後、我々のテーブルでのお世話をしてもらい、賑やかなものとなりました。

第二日目は、私が参加した分科会では、YMCAとワイズの関係と、今、課題となっているものが何であるのかを報告され、質疑応答の中で、米国、カナダでのワイズとの乖離、欧州での課題、アジア地区での課題と多種多様なものがあることを教えていただきました。

お昼からはエクスカージョンで、宇治、平等院の散策で、バスの中でランチボックスを食べながらの移動。何せこの日も京都では、猛暑日であつたことから、散策もほどほどに茶店でソフトクリーム、氷、水と水分補給しながら、台湾や、カナダのメンバーと回りましたが、楽しかったけど、暑かった。晩餐は、APナイトで、皆とダンスしながら交流を深めました。

三日目は、午前中は閉会式でしたが、時間が1時間近く延長となり、ハラハラしました。

と言いますのも、京都ウエストの野田さんの紹介で、木屋町の高瀬川二条苑という和食レストランで、IBC・DBCクラブとの昼食交流会を午後1時に予定していたからです。開始が少し遅れましたが、すごい交流の場となるワイズらしい昼食会となりました。

参加者は、我がクラブから4名、高雄ポート（我がクラブとIBC）からは張弘さん夫妻、林嘉柏さん夫妻、陳慈愛さんの5名、香港のテムサーチョイクラブ（東京武蔵野多摩クラブとIBC）からクライン会長、アンディさん、山田公平さん（アジア・太平洋地域YMCA総主事）、アリスさん、タイのチェンマイから2名、東京武蔵野多摩クラブ（我がクラブとDBC）から宮内さん、渡辺さん、伊佐さんの3名、八王子クラブ（東

京武蔵野多摩クラブの親クラブ)からは久保田さん、彦根シャトークラブ(高雄ポートとIBC)から河口裕亮さんと他1名、仙台の青葉城クラブから涌澤博さん、神戸ポートクラブ(我がクラブの親クラブ)から山崎さん、宝塚クラブからは、石田さん、多胡さん、福田

さん、飛び入りでアジア会長の岡野泰和さんの総勢29名となりました。二時間ほどの昼食会でしたが、とても短く感じた楽しいひと時でした。



<今月の聖句>

子どものように

心を入れ替えて子どものようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。
自分を低くして、この子どものようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。

(マタイ 18-3~4)

「いったいだれが、天の国でいちばん偉いのでしょうか」(マタイ 18-1) という弟子たちの問いに対するイエスの答えです。

イエスに選ばれた弟子たちは、漁師や税吏などを仕事にしていた、ごく普通の人々でした。

ときには、だれがいちばん偉いのかということで、言い争うことがありました。

それぞれに言い分があり、また自分のプライドもあったのでしょう。

議論の末に、では先生に尋ねてみようということになったのです。

彼らには、モーセ、アブラハム、ダビデなど、旧約時代の義人たちのうち、だれの名前が告げられるのか、という尽きぬ興味があったと思われます。

あるいは、いまイエスに従っている自分たちから選ばれるかもしれない、という淡い期待もあったことでしょう。

しかし、イエスの答えは彼らのまったく予期せぬものでした。

イエスは一人の子どもを呼び寄せ、弟子たちの中に立たせて、「子どものようにならなければ、決して天の国に入ることができない」と言われたのです。

幼く純真な子どもを目にしなが、それまで熱く言い争っていた弟子たちの高慢心はこのときいっぺんに萎んだことでしょう。

この世でどれほど力があり、知識があり、富をもっているかは大切ですが、天国に入るためにはあまり役に立たないようです。

自分を低くして謙遜で素直になれる人。

天国はそのような人に開かれているのです。

～教養として知っておきたい聖書の名句(中井俊巳、グラフ社)より～